

安全衛生活動の基本

～厚生労働省 北海道労働局 室蘭労働基準監督署～

下記事項については、特に労働災害の発生が懸念されるところです。職場の状況を確認していたとき、必要な改善等の措置を講じてください。

(1) 転倒災害の防止(「STOP! 転倒災害プロジェクト」を推進しています)

通路上には不用意に荷などを置かず、決められた場所に荷を置きましょう。

安全に配慮した履物を着用しましょう。特に滑りやすい時には滑り止めがついた履物にしてください。

障害物や段差は除去する、できるだけ平坦にならすなどにより危険を少なくしましょう。

除去などできない障害物や段差など、柵の設置や注意表示を行いましょう。

傾斜がきつい斜面は、昇降しやすい通路等を設けましょう。

作業場所、通路は安全な状態で保持することが法で義務付けられています。

(2) 墜落・転落災害の防止

昇降する際は、専用の設備(足場、階段、はしご等)を設けましょう。1.5m以上の高さ(深さ)の場所への昇降については、専用の設備の設置が法で義務付けられています。

高所での作業を、できる限り減らしましょう。

服装、装備を事業場として整えましょう。特に高所での作業では保護帽の着用、高さに応じた墜落制止用器具を着用し、有効保持をしてください。

「脚立」「はしご」を利用する際は、以下に留意しましょう。

- ・丈夫で、腐食や損傷、ゆるみ、ガタ付きがないか使用前に点検を行ってください。
- ・脚立の脚と水平面との角度は75度以下となるようにしてください。
- ・はしごの脚と水平面との角度は75度以下となるようにかけて使用してください。
- ・折りたたみ式、伸縮式のはしごや脚立は、開き止め等のロックを確実にかけてください。またはしごは幅30cm以上のものを使用してください。
- ・無理な姿勢にならないか、地盤は安全か、段の端に近くないか等の観点で設置位置については注意してください。
- ・脚立・はしごの転倒を防止するための対策を講じてください。
- ・脚立の天板には立たないでください。
- ・作業箇所が移動するときは設置場所を変え、不安全な姿勢を避けてください。

低い場所であっても墜落により頭部の負傷は死亡災害に直結しますので、作業を行う労働者に保護帽の着用させてください。

高さが2m以上の箇所で作業を行う場合で墜落の危険があるときは、手すりや足場などを設置するなどにより作業床を設けることや墜落制止用器具の使用が法で義務付けられています。

(3) はさまれ・巻き込まれ災害の防止

危険箇所には見える化の観点で注意表示を行いましょう。

機械を修理したり、清掃する際は、機械の運転を停止してから行うことや、回転部分やベルト等にはさまれ・巻き込まれるおそれのある箇所には、手指が入らないようにカバーを設置することが法で義務付けられています。

(4) チェーンソー、刈払機による災害の防止

チェーンソーに係る特別教育、刈払機取扱作業安全衛生教育を受講させましょう。作業中は、刃への接触、飛散物からの保護のため、保護帽、保護メガネ、下肢の切創防止用保護衣、安全靴などを着用しましょう。移動の際、機械の運転を必ず停止しましょう。また、刃にはカバーを付けましょう。安全作業のルール（作業方法、作業時間等）を遵守しましょう。

(5) その他の災害の防止（外国人労働者対策、高齢者対策、メンタルヘルス対策）

事業場における過去の労働災害の発生状況、外国労働者や高齢労働者等の作業負荷の程度や健康状況等の現状を把握し、職場内の課題を洗い出すとともに、外国労働者や高齢者等の労働者が働きやすい職場環境の整備や働き方の見直し等を行いましょ

参 考

【安全衛生活動の実施】

労働者の安全な作業を定着させ、安全意識を高めるためには、日常的な安全衛生活動の実施が重要です。

製造業や建設業、林業等の現場で日常的に取り組みされている活動の一部を紹介します。

ミーティング

作業前にミーティングを実施することは、必要な作業指示を行うほかに、労働者の安全衛生意識を高め、不安全な状態の解消、不安全な行動の防止のために重要です。また、労働者の健康状態の把握、作業意欲の喚起を図ることができます。特に「KY活動」を併せて実施することが効果的です。

KY活動（「危険予知活動」 K：危険、Y：予知）

作業の中にどんな危険が潜んでいるのか予知し対策を講じるもので、大きな効果を上げています。次の4段階の手順で実施し、皆で検討して、ホワイトボード等へ書き込み、復唱して行われます。

段階	問題解決の4段階	危険予知の4段階	危険予知の進め方
第一段階	危険な状況をつかむ	どんな危険が潜んでいるのか	○作業内容を説明する。（イラストなどの活用） ○皆で危険要因と起きる現象（事故）を指摘する。（「～なので～になる」、「～して～になると可能な限り指摘する）
第二段階	危険原因の追究	これが危険のポイント	○指摘された事項のうち、問題点だと思われる事項を絞り込む。（書き出した項目に○をつける）特に重要なもの、1ないし2項目を絞り込む。（ を付け、危険のポイントとする）
第三段階	対策をたてる	あなたならどうする	○危険のポイントに対し、どうしたら良いのか意見を出し合い、具体的で実行可能な対策を立てる。（各数項目程度） ○物理的な対策が必要なものは誰がどうするか決める。
第四段階	実行計画を決める	私たちはこうする	○対策のうち、実施すべき重点項目を選び出し、印、アンダーラインを付け、行動目標を決める。全員で指差し唱和する。（「～しよう ヨシ！」）

【作業手順の決定】

労働者に安全な作業を行わせるためには、正しい作業方法、手順を明示する必要があります。定期的な作業には、作業手順を書面にしてルール化することが効果的です。

作業手順書を作成する際に「リスクアセスメント」手法が取り入れられています。

リスクアセスメント

作業手順ごとなどのリスク（危険性）を洗い出して見積もりを行い、優先度を決めて低減対策を検討、実施して作業でのリスクを低減させるものです。

表に「作業手順」「危険性又は有害性と発生のおそれのある災害」「実施している防止対策」を書き出し、「リスク見積もり（重篤度×可能性＝優先度（リスク）を数値化等）」を行います。リスク低減対策として「追加する安全対策」を記載して「措置後のリスク見積もり」を検討し記載します。追加した措置を行うことでリスクを低減させることができます。

安全パトロール

作業場所が複数箇所に分散する場合には、安全な作業や労働災害を防止するための措置が行われているかどうか確認し、行われていない場合には改善指示、改善を確認するため、安全パトロールの実施が重要です。

また、事業場のトップが労働災害防止対策に積極的に取り組んでいることを示すことも重要です。

【その他の安全衛生活動】

指差し呼称

作業の要所要所で危険なポイントとなっている対象を見つめ、指をまっすぐにさして、確認すべきことを確認し、「〇〇ヨシ！」と呼称するものです。注意力を高め、確実に確認することを習慣づけることができます。

ヒヤリ・ハット報告活動

作業中「ヒヤッ」としたり、「ハッ」としたことがあると思います。一般的に1件の重大事故の背後には29件の軽傷事故があり、その背景には300件の無傷事故があるといわれています。

労働者の体験したヒヤリ・ハット事例を書面で報告させ、労働者の危険に対する感性を向上させるとともに、報告事例を災害防止対策に活用することが効果的です。

些細だと思って人に報告しなかったり、単に不注意だったと片づけることは重大な事故につながります。他の人がやっていたことも含めて、数多くの事例を報告させ、それに対する対策や対応をとることが重要です。

4S活動

（整理・整頓・清掃・清潔の4つの頭文字）（躰（しつけ）を加えた5S活動も取り組まれています）

整理・整頓・清掃・清潔を徹底させるもので、転倒、転落災害防止等に効果を上げています。

○整理：必要なものと不要なものを分け、不要なものを廃棄すること。○整頓：必要な時に必要なものをすぐ取り出せるよう、わかりやすく安全に配置すること。○清掃：身の回り、作業場所のゴミ等を取り除くこと。○清潔：整理、整頓、清掃を繰り返し、環境を維持すること。

化学物質を使用する作業について

作業を行う際に使用する化学物質について、SDS（安全データシート）を入手して「化学物質のリスクアセスメント」を実施し、必要な対策を講じてください。

～ 室蘭労働基準監督署長からのメッセージ ～

令和3年に当署管内では3人の労働者が労働災害で亡くなりました。

今年に入ってから1人の方が労働災害でお亡くなりになっています。職場において尊い命が失われることはあってはいけません。

毎日無事に帰宅して、いつもどおりに家族や友人との日常の生活が続くよう、一人ひとりが常に「安全第一」を心掛け職場での労働災害ゼロを目指しましょう。

令和4年4月1日 厚生労働省北海道労働局
室蘭労働基準監督署長 桜田 勝幸

対策に当たっては、ご参考までに下記サイト名又はQRコードよりご確認ください。

サイト名	QRコード	サイト名	QRコード
足場からの総合的な墜落・転落災害防止対策		なくそう！酸素欠乏症・硫化水素中毒	
安全帯が「墜落制止用器具」に変わります		第9次粉じん障害防止総合対策について	
はしごや脚立からの墜落・転落災害をなくしましょう		石綿関係	
STOP！転倒災害プロジェクト		こころの耳（メンタルヘルス対策）	
伐木作業等の安全対策の規制が変わります		職場における受動喫煙防止対策について	
外国人労働者の安全衛生対策について		腰痛対策	
STOP！熱中症クールワークキャンペーン		化学物質管理の無料相談窓口	
ロールボックスパレットに関する安全に作業するためのルール		職場のあんぜんサイト	
リスクアセスメント等関連資料・教材一覧		電離放射線障害防止に関する参考資料	
(参考) 溶接ヒューム関係 フィットテストの情報 (主な保護具メーカーのサイトです)		ミドリ安全 	興研  重松製作所 